

やかもち便り

編集・発行 政治に参加
できない自衛官を国民の
声で守ろう会
〒532-0011
大阪市西中島6丁目
3番24号D426
発行日 2015年5月1日
題字 小笠原 理恵

二回目の請願提出が完了しました

「海上自衛隊の住環境の整備に関する請願」からはじまった署名・請願活動ですが、対象を陸海空全てに広げた上で、先日国会として二回目の請願提出を無事完了する事ができました。

おかげさまで今回は日本全国から3000人を超える署名を頂くことができました。ご協力頂きました皆様には心より感謝申し上げます。

当会でも紹介議員の方々とお話する機会も増えるにつれ、徐々にでは有りますが国政の場で認知度が高まりつつ有ることを感じていきます。

さて二回目の請願提出ですが、みなさま御存知の通り、平成26年末に衆議院の解散があった関係で第187国会に提出予定でしたが、一部を除いて第189国会への提出となりました。

こういった経験は当会としては初めてでしたが、各紹介議員事務所の方々にアドバ

イスを頂き、無事再提出することができ、大変勉強にもなりました。

経緯をご説明します。平成26月11月に、当会役員3名にて参議院・鴻池祥肇議員、佐藤正久議員、三原じゅん子議員、衆議院・中谷元議員、山田賢司議員、宮川典子議員、小田原潔議員と、合計7名の各議員事務所へ署名簿をお届けしました。

特に小田原潔先生には直接お会いする時間を頂き、将官のご子息としての立場で率直なお話を伺うことができました。また今後の請願についてもいくつか嬉しいご提案を頂いたり、当会の趣旨に賛同頂けそうな他議員をご紹介頂いたりしました。大変感謝しております。

なお、三原じゅん子事務所のみ第186回国会で請願が受理されましたが、衆議院解散のため他の先生に託した署名簿はいったん保留となりました。その後、第189国会(常会)に再度提出することに致しました。

年が明けて平成27年1月29日、まず最初に参議院の鴻池よしただ議員から請願受理の報告が届き、その後佐藤正久議員事務所も受理され、この時点で参議院分は全確信致しました。

衆議院分については選挙にて改めて再選出された宮川典子議員、山田賢司議員、小田原潔議員の各事務所へ2月10日に役員2名でお伺いして直接お目にかかり、署名簿を手渡しお届けしました。尚、この度は中谷元先生が防衛大臣にめでたくご就任されたことにより、規則によって紹介議員になることが不可能になってしまいました。そこで以前小田原潔先生にご紹介いただいた、防衛大学校出身で自衛隊問題に大変熱心な中谷真一先生にその分の署名をお願いすることになりました。今回は残念ながら、中谷真一先生とは訪問日のスケ

ジュールがあわず、お目にかかることは叶いませんでしたが、事務所では大変丁寧に対応いただき、安心して署名を託せることができました。

当日の様子などは、当会の公式ホームページからのリンク先でも見ることが出来ます。お時間の有る方はどうぞご覧くださいませ。



国政モニターとしての活動報告

偶然ではありますが、当会役員のうち1名が平成26年度の国政モニターとして活動していましたが、その中で年に一度開催される「国政モニター全国会議」に抽選で選ばれて参加することとなりました。当日は自衛官の住環境についての改善をお願いする意見を発表し、全国から集まって同じ会場にいらした他のモニター各位や、関係各所の官僚の皆様がこの問題をアピールすることができました。

なんとその後、政府広報側より自衛隊地方協力本部へと、当会の存在と趣旨を改めてご紹介頂きました。大変ありがたいご配慮です。

この様子は当会の交流ブログ

<http://blog.livedoor.jp/jsffclub/archives/23280518.html>

でも数回の連載形式にて報告されておりますので、御覧ください。

賛助会員様募集!

当会の活動に関わる一切の費用(主に日本全国で行われている署名活動に関わる紙類や郵送費等の諸経費)については、賛助会員様の会費にてその一切がまかなわれております。

大変ありがたいことに署名にご協力頂ける人数が大幅に増えつつありますが、経費についてもそれに比例して増えつつあります。

請願は「一度出したらおしまい」ではありません。国会へ繰り返し請願が提出されることにより、国政の場での認知度が上がります。それにより関心をもつ議員や官僚が増えれば、政策に反映される可能性が高まってまいります。地味ではありますが、根気よく息の長い署名活動を続けていくことが重要です。

この会の活動や趣旨にご賛同いただける方は是非年会費という形でご寄付下さい。署名活動の通信費やコピー代、サーバーレンタル料などの費用など、資金面からスタッフ会員(正会員)を支えてくださる賛助会員を随時募集しております。賛助会員様向けには年に1~2回の会報と会員向けニコニコ動画などの情報をお送りします。また、会主催の勉強会などの企画もいざ行っていくと考えると、是非とも宜しくお願い致します。

自衛官守る会の賛助会員申し込み

お申し込みはとも簡単です。下記のリンク先フォーム(<http://form1.fc2.com/form/?id=9188663>)か、会の住所に葉書などで、お名前、住所、電話番号をお知らせいただき、年会費3000円をお振り込み頂くだけです。(〒532-0011 大阪市西中島6丁目3番24号 D426 自衛官守る会まで)
何卒よろしくお願い致します。

署名の募集について

当会は大掛かりな広報やいわゆる「拡散希望」などの他、個人情報扱いに不安が残る「電子署名」などは一切行っておりません。

人対人の精神を大切にし、地道な活動によってご理解を頂いた方々に署名をお願いする他、公式ホームページやFacebookの当会ページを通じて趣旨にご理解頂いた方々から頂いた署名を、ひとつひとつ大切に取扱いしております。

ようやく2回目の請願提出を終えましたが、のりまだまだ若い会ではございますが、紹介議員の方々を通じて国政の場での問題を認識して頂けるようになって参りました。

「自衛官守る会」では、現在進行形で引き続き署名のご協力をお願いしております。ご署名は1名でも大歓迎です! この

請願の内容に賛同頂ける方は、ぜひご協力をお願い致します。なお、当会では毎年二回国会に請願を提出することにきめ、八月末日と一月末日を署名募集の締め切りと致しました。ぜひこの二回にあわせてご署名をお送りください。

その他リンク集

自衛官守る会 公式サイト
<http://yakamochi.org/>
Facebook
<https://www.facebook.com/groups/seigan/>

当会についての紹介記事 会報0号
<http://yakamochi.org/newsletter/>

<http://yakamochi.org/seigan.html>

署名用紙のダウンロードは

<http://yakamochi.org/newsletter/20149mamorukai.pdf>

<http://yakamochi.org/>

署名送付先

「政治に参加できない自衛官を国民の声で守ろう会」
(公式略称 自衛官守る会) 事務局

〒532-0011

大阪市淀川区西中島6丁目3番24号

D426

編集後記

先日、この会の活動を通して初めて知って応募したヘリコプター試乗会に当選し、CH-47(通称『チヌーク』)に搭乗する機会がありました。その際現地まで案内する者、地上で支援する者、一緒に搭乗し安全を見守る者、そしてパイロットの面々……多くの隊員が私をエスコートしてくれました。

あれ以来、災害での救助活動にて活躍する自衛隊員を各種報道で見ると、あの時案内してくれた彼らの笑顔を思い出します。少しでも彼らとそのご家族の皆さまのお力になればと思いつつ、機会あれば会の趣旨をご説明しつつ名刺を配る毎日です。(も)

